

令和7年度受賞

学校法人つくし学園 のびのびこども園

推薦者：桐生市長

活動をはじめた時期：令和2年4月

～活動報告～

保育、食育計画に基づき、自園農園で園児たち自ら苗植えから水やり、成長の観察など野菜の栽培に携わっている。またその収穫した野菜を給食で喫食することで食への興味や関心をもち、「自然への感謝」や「相互に協力する大切さ」、「食を大事にする心」が培われている。

園内農園で育てた旬の野菜の活用は、栄養バランスの良い給食を提供するほか、食品ロス削減の意識醸成にも繋がり、「残さず食べることの大切さ」を身に着けている。

また、「餅つき」や「豆まき」などの行事を通して日本の伝統的な食文化を計画的に学んでいるほか、保護者に対しても献立や給食日より、ホームページを通じて情報発信している。

園児のみならず、未就園児親子への収穫体験や手作り体験を通じて、地域全体の食育にも貢献している。



活動の様子

給食棟ふれあいホールで食材紹介



野菜の苗植え



保護者も参加して
餅つき大会

